

教学IRをきっかけとする教学改善の事例紹介

作新学院大学では、EM・IR室を中心として、従来から教学IRとして、アセスメントポリシーに基づいて、入口から出口を通してデータ収集してきました。各種データは報告書として分析・集計の上、取りまとめ、Webサイトに掲載し、広く学内外に公開しています。

ここでは、教学IRデータを活用し、教学改善を行ってきた事例の一部について紹介します。

令和8(2026)年度 ※順次追記予定

きっかけとなる教学IRデータ	教学改善の概要	教学改善の事例
科目GPAデータ	科目間のGPAデータを比較することにより、共通教育科目の成績評価分布について確認し、平準化について議論を行った。	共通教育科目の成績の平準化について情報共有し、ルールを再確認した。
授業評価アンケート	授業評価アンケート集計結果に基づきベストティーチャーを選出し、授業動画を学内公開した。	ベストティーチャーの授業動画の学内公開。

令和7(2025)年度

きっかけとなる教学IRデータ	教学改善の概要	教学改善の事例
教員に対し困りごとに関するアンケート	全学FD研修会 教員FD「授業運営と学生指導に関するFD研修」を実施	全学FD研修会 教員FD「授業運営と学生指導に関するFD研修」を実施し、具体的な改善策を実施
履修者データ	履修者データを活用し、履修者の適正化を検討した。	履修者データを活用し、教養教育科目におけるオンライン科目新規開講による履修者の適正化
授業評価アンケート	授業評価アンケート集計結果に基づきベストティーチャーを選出し、授業動画を学内公開した。	ベストティーチャーの授業動画の学内公開。

令和6(2024)年度

きっかけとなる教学IRデータ	教学改善の概要	教学改善の事例
履修者データ	履修者データを活用し、オンライン科目による共通教育カリキュラムを改訂。	オンライン科目による共通教育カリキュラムを改訂し、履修者の適正化を図る。
授業評価アンケート	授業評価アンケート集計結果に基づきベストティーチャーを選出し、授業動画を学内公開した。	ベストティーチャーの授業動画の学内公開。

令和5(2023)年度

きっかけとなる教学IRデータ	教学改善の概要	教学改善の事例
入試課、会計課、教務課、学生課、キャリア・就職支援課、EM・IR課が把握している平成30（2018）年度から令和4（2022）年度までの5か年分のデータ	EM・IR室にて報告書「本学における中途退学者の動向 ー平成30（2018）年度から令和4（2022）年度のデータに基づく分析ー」を作成し、学内に共有した。	EM・IR室にて報告書「本学における中途退学者の動向 ー平成30（2018）年度から令和4（2022）年度のデータに基づく分析ー」を作成し、学内共有。データベースであるCampus Planのデータ一元化の推進。
授業評価アンケート	授業評価アンケート集計結果に基づきベストティーチャーを選出し、授業動画を学内公開した。	ベストティーチャーの授業動画の学内公開。